



南阿蘇村地域おこし協力隊「それから」のおはなし

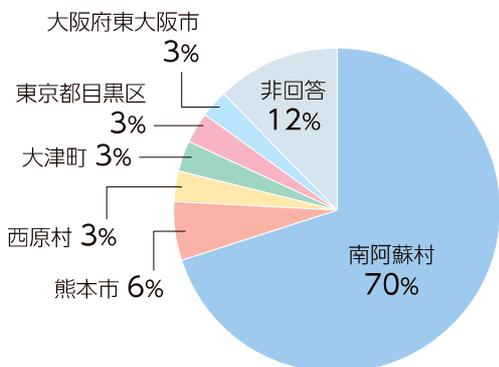
地域おこし協力隊制度とは、総務省による「外部人材活用」制度。地域、自治体、協力隊が力を発揮することで、地域がもっと元気になる仕組みです。村では、2017年から延べ56人の地域おこし協力隊が活躍！就農による耕作放棄地の解消、有害鳥獣対策、観光振興、移住促進などの分野に従事してきました。

村で活動し、任期（最長3年）を終えた隊員は、2025年10月現在までで36人。彼らの「それから」の物語を、地域の皆さんへお届けします。

※在任中の隊員は20人です



地域おこし協力隊 制度図



元地域おこし協力隊の現在 (2025年10月時点)

退任後どうしてる？ 元・地域おこし協力隊にアンケート！

協力隊の卒業後も、現在23人が村内在住です。飲食業や宿泊業、クリエイターとしての起業が最多。新規就農した人や就業（村外への通勤含む）した人、複数の働き方を組み合わせている人も。

村を離れた人も含め、退任後も村に思いを寄せてくれる人がたくさんいます。

※退任者36人のうち連絡がたった33人にアンケートを実施。29人から回答を得ました。

協力隊の退任後を綴った冊子とWEBマガジンが登場



「地域おこし協力隊だったあの人が、いまどうしてるんだろう？」と疑問に思われている人へ。元・村地域おこし協力隊の近況をまとめた冊子「so・re・ka・ra」を発行しました。冊子には村長からの応援メッセージも収録！元隊員のインタビュー全文は、WEBマガジンからご覧いただけます。

※冊子は2025年度末印刷予定。現在はWEB上でご覧いただけます。

お問合せ／定住促進課 定住促進係

TEL0967 (67) 2705 メール teijyu@vill.minamiaso.lg.jp

取材・編集／家入明日美 (元村地域おこし協力隊)



so・re・ka・ra
A5サイズ8頁



PDF版



WEBマガジン